

JA東京みなみ

夏休み子ども村 収穫体験日記展

JA東京みなみでは、食農教育事業の一環として、夏休みに「夏休み子ども村」を毎年1回開催しています。

7月27日(金) 小学校3～6年線を対象に本年も「夏休み子ども村」を開催しました。今回は、身近な農業を体験するため管内の農家を巡る日帰りバスツアーに出発！その楽しかった思い出を絵日記風にまとめました。



ブルーベリー摘み取り体験。組合員さんにどの実が熟して美味しいか、教えてもらいました。



お昼は、地場産野菜をたくさん使ったカレーライスとサラダです。つついおかわりしちゃいそう！



新聞紙で、エコパックづくりです。その中に摘み取った野菜をたくさん入れておみあげです。



組合員さんの畑でトマトやナスのもぎとりです。トマトやナスってこんな風になっているんだ！新鮮だからナスのトゲに気を付けてね！！



七つ塚ファーマーズセンターで、スイカ割大会をやりました。グルッと回って一発で割れるかな？



『今日いちばん楽しかったこと』をテーマにみんなで絵日記を書きました。今日一日で、たくさんの思い出と経験ができました。

夏休みこども村で、子どもたちは仲間たちと一緒に過ごした貴重な時間と経験を通じて、農業と農家とのふれあいなど貴重な体験を経て大きく成長しました。

ご協力頂きました農家組合員の皆様方、本当に有難うございました。